

進路だより 第4号

令和5年7月

愛媛県立北宇和高等学校

もう走り出さねば!

3年生の皆さんは、すでに就職希望者も進学希望者も受験モードとなっていることでしょう。1・2年生はまだ先だと思っていないですか。あっという間に時は過ぎます。準備は念入りに、そして早く取り掛かることが成功への鍵です。自分を高めるチャンスは様々なところに転がっています。それをつかむかどうかは、**あなた次第**。

I 進学希望者へ

進学者向けの情報としてオープンキャンパス(学校見学会)の検索機能を紹介します。

今年はコロナが5類に移行して初めての夏を迎えます。3年生の皆さんは今まで思うように学校見学ができなかったことと思います。今からでも遅くありません。

<検索方法>

- ①「マナビジョン オープンキャンパス 2023」で検索
- ②「<https://bhsso.benesse.ne.jp>」で始まるサイトのうち以下の2つへ
 - ・[2023・2024]オープンキャンパスを調べる-マナビジョン (大学を検索)
 - ・[2023・2024]専門学校のオープンキャンパスに行こう! (専門学校を検索)

この夏こそは
①目的意識を持って
②様々な学校の
オープンキャンパスに参加
しよう!

<参加する際の注意点>

- ✖ なんとなく参加し、「楽しそうだった!」と思って終わりにする。
- 事前にチェック観点や質問したいことをメモし、帰ってきたら振り返りをメモする。

- ①オープンキャンパス大学チェックシート
 - ②オープンキャンパス振り返りシート
- 進路室前のレターケースに入れてあります。ぜひ活用してください。

<オープンキャンパスのメリット>

① 学校理解が深まる。新たな魅力を発見できる。

実際に学校の雰囲気を感じ、その学校の方と話すことによって、書類だけでは知ることのできなかった情報が入手でき、理解が深まり、新たな視点で見ることができるようです。

② ミスマッチを未然に防ぐ効果もある。

あまりリサーチをせずに学校を選ぶと、入学後にミスマッチが起こることがあります。「こんなはずでは…」と思いつつ残りの数年を過ごすのはとても大変です。全ての情報を得られるわけではありませんが、目的意識を持って参加すれば、貴重な情報が手に入るはずです。

③ 入試情報が得られる。 & ④ 推薦入試の出願条件の一つを満たせる。

学校によっては、入試に関するアドバイスや過去問がもらえる場合もあります。

また、推薦入試ではオープンキャンパスへの参加を必須条件とする学校もあります。

3年生だけでなく、1・2年生のうちから参加しましょう。今がチャンスです。

④ 志望校の先生や先輩、他の受験生とのつながりができる。

何度も参加していると互いにつながりができ、入学前の不安が解消されるのではないのでしょうか。

⑤ 他の志望校が見つかる。

今まで視野に入っていなかった学校が志望校に変わることもあると思います。様々な学校のオープンキャンパスに参加し、情報を整理して比較してみましょう。手が届かないと諦めていた学校も併せて見学することをお勧めします。

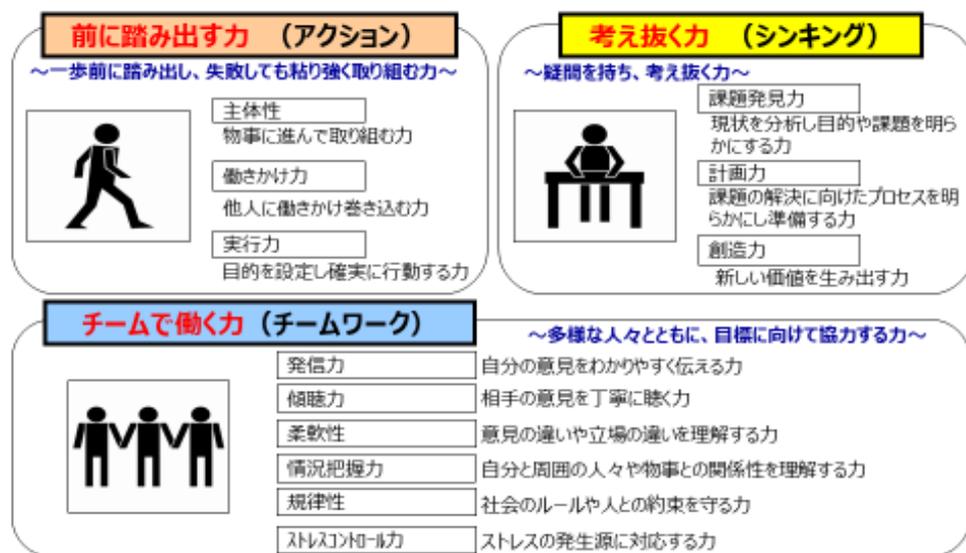
これからは
①業界の特性に応じた能力
②社会人としての基礎力をアップデートし続ける必要があります。

2 就職希望者へ

経済産業省ホームページには、次のようなことが書かれています。

今までの「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」として定義。



経済産業省 HP

また、Benesse の HP に企業インタビューが掲載されていたので、皆さんに紹介します。今回の企業は、地域特性を生かしたホームセンター運営を行う会社です。参考にしてください。

<求める人物像>

目まぐるしく変わる時代の中で、変化を楽しく前向きに捉えてその波に乗っていかうとする姿勢が強く求められています。新たな取り組みを前向きに提案できる人と一緒に働きたい。

また、失敗を恐れずに前向きに仕事をする人と働きたい。トライアンドエラーで試行錯誤をしながら業務をよりよくしていこうという思いを持っている人には、周囲が応援しようと力を貸す。一緒により良い仕事につなげたい。

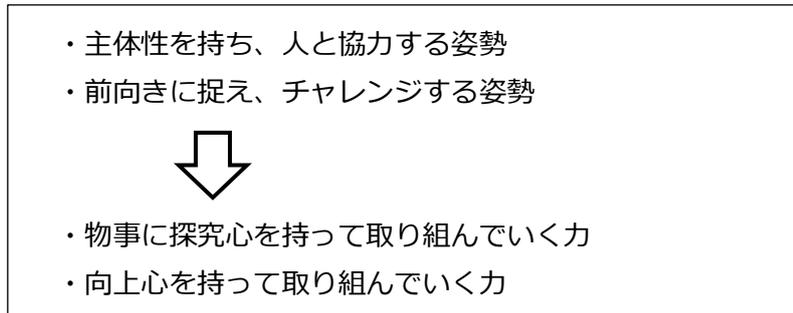
<高校生に不足していると思う所>

・物事を前向きに捉えるという考え方

仕事に慣れないうちは、失敗もする。その失敗を別の視点から捉え、客観的に見つめ直す。そして、明るく物事を乗り越えられる力が非常に必要になる。悩んだ際には相談をすれば周囲の先輩が必ず助けてくれる。不安なことや気になることは、少しでも相談してほしい。

<高卒就職者に求める力>

- ①「最後まで粘り強くやり遂げる力」
- ②「チームワークを大切にしながら主体性を持って前向きに取り組む力」



<高校生のうちに経験してもらいたいこと>

①様々な人とのコミュニケーション

社会では多様な方と接する機会がある。敬語や礼儀作法はなかなか簡単には習得できないものであるため、今から老若男女問わず多くの人とコミュニケーションをとる機会を設けてほしい。

②何かに熱中して取り組むこと

何かに懸命に取り組んだ経験がある人は、何か違う課題が出てきた際にも、考えてしっかりと取り組むことができると感じている。できることにチャレンジして経験を深めてほしい。自分がどのようなところに楽しみやときめきを感じるか。感性のようなものを大切にもらいたい。

Benesse High School Online「高卒就職者に求める力とは 綾羽株式会社」2023.06.22

3 校内進路説明会（7/4 全学年）

北宇和高校では、キャリア意識を向上させるため、様々な企画を行っています。

先日、就職・進学合わせて22講座のうち、各自の希望に沿って2講座（就職希望の3年生は1講座）を受講しました。県内各地から講師の先生方がお越しになり、各回35分という短い時間でしたが、熱のこもった講義をしていただきました。本会の開催に関わっていただいた方からも、「熱心に話に耳を傾けている生徒の皆さんの姿がとても印象的だった」と好評でした。皆さんにとって、自らの今後について考える良いきっかけになったことと思います。以下、感想を紹介します（掲載の都合上編集しています）。これをきっかけとして、次につなげるために何をすべきか。この夏休みにアクションを起こしましょう。

就職 3年

- ・実際に元面接官の方の話を聞くことができ、身だしなみがとても大事だということがよく分かった。言葉では良いことを言っていたとしても身だしなみが整っていないければ、自分の言った言葉を「本当にそう思っているのか」と疑われてしまう可能性がある。そのため、日ごろから身だしなみを整える。
- ・「笑顔」が最も大切だと知り、顔の体操を教えていただいたので、参考にしたい。
- ・笑顔が苦手なので、教わった顔の体操を、鏡を見ながらやっておきたい。



進学 大学では多くの科目を学べるのに対し、専門学校は一つの事に向けて学んでいくことが分かった。

<大学>

1年

- ・二つの大学で特色が結構違うことが分かった。知らなかったことが多かったので、調べてみたいとも思った。漠然としか考えていなかったが、ディテールが分かったことで将来に対する考えが深まったと思う。
- ・大学であれば、幼稚園教諭も保育士も両方の資格を取得できることが分かった。

2年

- ・学部の違いやその学部では何が学べるのかを詳しく聞いたので良かった。各学校の特徴やその学校だからその設備がありより多くのことを学べて経験になるということも知れた。また、大学選びのアドバイスももらったので、夏休みにオープンキャンパスに行き、進路を決めていこうと思う。
- ・大学を調べる時は学校案内を隅々までしっかり見ておこうと思った。様々な学部がある中でもコースが細分化されており、自分の進む道が本当にそこで良いのか、他の学部にあるのではないかなどを確認していきたい。
- ・どちらの大学も松山市の中心にあり、周辺環境や設備も良く、交通手段がしっかりと整備されており、一人暮らしをするには良い場所だと思った。今は県内に限定しているけれど、他の県外の大学ではどんなことがあるか、本当に自分がやりたいことができる場所があるかを今後調べてみたい。

3年

- ・経済と経営の違いが理解できていなかったのが、今回解決できて良かった。
- ・マリアの研究を大学院生が行っていることが分かり、大学で何を学ぶのかを知ることができた。
- ・社会心理学の話がとても面白かった。福祉の学部ではプロのアナウンサーの方がコミュニケーションの取り方を教えてくださるという講座があることに魅力を感じた。



<専門学校>

1年

- ・自分達で作ったものを販売しており、社会に出た時に仕事がしやすそうだと感じた。
- ・もともとその分野に興味があったわけではなかったが、講師の方の話を聞いて、少し興味がわいた。
- ・菓子作りに興味があったので、パティシエについて詳しく話を聞くことができ、ためになった。

2年

- ・卒業して進学する際に、就職先を学校がよくサポートしてくれることが分かった。
- ・学費、学費の内訳の説明があり、他校との比較によって違いがよく分かった。
- ・内定率や県外への就職状況を教えてもらった。
- ・今までは一つの学校しか考えていなかったが、他校の進学先の情報に触れたことで選択範囲が広がった。
- ・一度もパンフレットを見たことがなかった学校だったため、魅力的で講義のすべてが面白かった。
- ・講師を東京から呼んでおり、常に新しいことを取り入れていて、遠方に行かずとも新しいことが学べるということが分かった。進路決定に向けてしっかり考えていきたい。

3年

- ・各校の魅力を知ることができ、進学することのメリットや自分が就きたい職業についてなど、様々な知識を得ることができたと思う。学んだことを自分の将来に役立てたい。

教室や進路資料室(2階の進路室隣)にも資料があります。